

特定非営利活動法人  
福山市身体障害者団体連合会

第32号

# 福山市身連通信

2018 (H. 30) 年 10月

発行者 NPO法人 福山市身体障害者団体連合会  
編集者 福山市身連 広報部市身連通信編集委員会  
連絡先 電話 FAX 084-961-4733

## 目 次

市身連理事会・連絡会開催	1
市身連 慶弔規約改訂 会計 白石憲三氏葬儀	2
広島県身障相談員研修会	3
広島県身障相談員研修会 障害者雇用水増し	4
市身連行事計画等	5

福山市身体障害者団体連合会

## 理事会・連絡会同日開催

平成三十年八月四日(土)  
市民参画センター会議室

今年も災害を起こす豪雨で福山でも全市的に被害があり、そのあとの連日の猛暑にテレビも行政も熱中症の注意に明け暮れていて、我々の団体活動も少なからず影響を受けていて予定していた理事会も八月に入りようやく開催となりました。

### まずは八月連絡会

当日四日は午後連絡会をして続いて理事会と予定し、定刻の一時には少し遅れますと1・2名連絡

今年度は活動に対する義倉等の助成金の申請は出来ず、独自の行事を決めていなくこれに会員からの希望や提案があれば理想的ですが、なければ執行部で何か提案すべきか理事会で決定したいことや、長らく会計を担当していた白石氏が亡くなり、今後の担当者のこと、またその葬儀の時の対応が曖昧でこれらの議事のため理事会を開催すべく理事・監事に案内をし事務所を会場に開催を予定しましたが、

局で対応と決め、又十月五日広島の相談員研修でリフト付きバスが使えず西武観光に変更し、車椅子には今回断念してもらい、今後の中四国、県大会で対応を考えた企画、行程案を準備することを決めて事務局は続いて休みなしです。

### 続いて理事会へ

連絡会は早めに終わりましたが理事会は三時からと案内しており、藤井理事の到着を待って、十五分前から開催し改めて理事長が挨拶をし、事務局から議事を提示することと始めました。

今回は三項目の議案があり、先月先月の白石会計の死去で連合会計が不在となったことで、その対応はとりあえず来年度の役員改選までの間、村上副理事長がつなぎをして、大村出納係さんの協力を得て新役員に渡せるようにすることとしました。次の議題の今年度の事業については、今年度は義倉などから活動に対する助成金の補助は無理で、独自の予算でできる行事について話し

ましたが会員からの提案や希望は出ず、執行部で経費の許す範囲の行事を考え連絡会で決めて行くことを、理事会が了承しました。

最後の議題は先月の白石氏の葬儀の時現役役員に対する弔慰金の具体的な規定がされておらず、事務局が困惑する事態となっており、今後はすぐ対応できるように基本を決めようと案を示し検討しました。先日の葬儀について前事務局等に問い合わせた対応の返答に幅がありすぎで、現在の連合会の年会費500円という現状においてはあまり大きな金額は不自然であろうと香料については三千円〜五千円程の案を示すなどして検討した結果、正会員の祝い金(結婚・大臣賞以上受賞)は一万円、死亡の時の香料は三千円を基本に決めることになりました。

法人化の時決めた市身連の運営規約の中の慶弔規約を少し改訂し規定を別途定めるとして、具体的な金額等を記載します。

これらの議事で予定時間を超過しボランティアさんの時間もありませんでした。

## 福山市身体障害者団体連合会運営規約のうち慶弔規約改訂

福山市身連は法人化した時に、これまでなかった定款を定めることになりその内容について何度も検討して決定しましたが、これにより活動の意義にあっているか、報告義務を果たしているか等縛られる面も多く、内部的な活動の規約はなるべく活動を細かく厳しく制限しないようにと大まかに決めましたが、今年現役役員が死去の際具体的な規定がなく執行部が頭を悩ます事態があり、この解消のため慶弔規約を見直すこととして理事会で決定しました。

### 特定非営利活動法人福山市身体障害者団体連合会運営規約

#### 第2章 慶弔規約のうち

旧 第1条 役員及び正会員が死亡した場合は、理事会で協議し弔意を表すことができる。を

新 第1条 役員及び正会員の慶弔に対し、連合会として慶弔の意を表すことができる。

その内容は別途定める慶弔規定によることを基本とする。と改訂し

附則に この規約は2,018年8月10日に改訂し、2018年5月20日より施行とする。を追加

これに伴い具体的規定として以下を決定しました。

### 福山市身連運営規約の慶弔に関する規定

#### 第1項 祝い金

正会員の結婚及び正会員が大臣賞以上の受賞をした時、祝い金として1万円を送る。

#### 第2項 弔慰金

正会員が死亡した時、香料として3千円とする。なお現役役員の時弔電も送る。

#### 第3項 正会員が罹災した時、役員会で協議して対応を決定する。

附則としてこの規定は2018年8月4日に決定し、同年5月20日より施行とする。

以上のように慶弔規定を追加決定し、今後の事例に適用します。

#### 当連合会理事 会計

#### 白石憲三氏逝去

福山市身連が法人化する前、事務局を整備した時から連合会の会計に就任し、その後何年もかけて連合会が法人団体になると、これまでと違い法人としての決算報告等をするためプロの方にその資料を渡す等連合会の会計事務を一手に引き受けていた白石憲三さんがこの7月死去されました。

二年ほど前から前立腺の治療を受けながらも元気に毎日のように事務所に向き、事務連絡や会計処理のいることを、遅れることのないようにこなしてくれていましたので連合会としては安心して助かっていましたが、三月下旬入院されて以来回復は難しかったらしく帰らぬ人となってしまわれました。

連合会としては白石氏の貢献に謝し葬儀に供物をし弔電を送るなどし、何人ものが見送りしました。連合会は大きな損失で今後役職の対策も必要となっております。

本人は障害者団体に入って老後の幸せを感じてると何度も聞きましたが、長いあいだご苦労様でした。ありがとうございます。

安らかなご冥福をお祈りします。

広島県身体障害者団体連合会 共催  
広島県身体障害者相談員協議会 共催

# 平成30年度 広島県身体障害者相談員研修会

平成30年8月29日(水) 13時～  
広島県福山第一庁舎 141会議室

県の身体障害者相談員の研修会は今年度県下の三ヶ所で開催となり、八月上旬最初に三次市で一日

に開催、続いて三日に広島市で開催され、少し間を置いて二十九日福山での開催となりました。

盆を過ぎても今年は猛暑は終わらず当日も暑い日でしたが、三原市から東の地区から約五十名ほどの相談員が参加し研修を受けました。研修は三ヶ所共県の障害者支援課の行政説明から始まり、福山では橋中育雄主幹が「障害者施策の動向について」と題して講義をされました。

## 行政説明

一、福祉施策の経過について

今障害者数は約九三六万七千人で増加傾向、特に障害児の伸び率が大きく福祉サービスの利用者数も年々伸びて今年度2.6兆円になる見込み。

二、障害者支援法&児童福祉法の改正について

障害者が地域で暮らすためや、障害児の対応が多様になったこと、サービスの質を上げるために改正をして、重度訪問介護先の拡大、六五歳以上になった時障害と介護

との円滑な利用のため事業所の方や、障害児の対策を計画的に進める。また補装具の支給に貸与を加え、成長中や障害の進行中は貸与して後支給する制度等の改正の説明がありました。

三、地域での生活支援について  
障害者等が地域で生活していくために重度化や親亡き後にどのような暮らしをさせるか整備して支援制度を促進する基本的な考え方を示して

国、県と市町での役割を決めて対応を求めています。

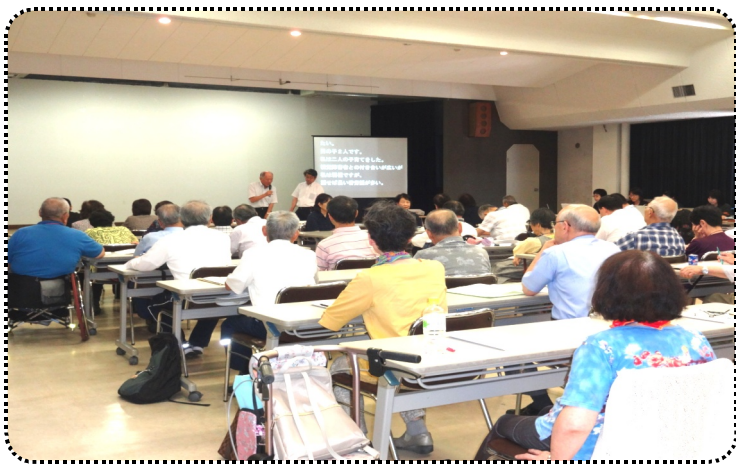
四、広島県の地域生活支援拠点の整備について

第四期広島県障害福祉計画で地域生活支援拠点等を各市町に整備するとしましたが、全く出来ておらず改めて期間を定めて整備するように規定して、原則各市町に1ヶ所以上整備するためこれから市町連絡会議を開催して取り組む等。

以上のような県としての福祉施策について行政説明を受けました。拠点の整備は平成32年度末までにほぼ整備されるようです。

## 体験講演

続いての講話は各三会場ごとに地元相談員の講演を聴く事にしてあり、福山会場では広島県身体障害者相談員協議会副会長の前川昭夫氏が「家庭と子育て」と題して相談員報告と言うより視覚障害者の日常生活についての実体験や友人たちの困ったことについて話されました。(次頁に続く)



(前頁の続き)

相談員の研修会ではこの場で相談を受けた事例についての報告的な話がいつものことですが、前川氏は相談とは関係なく視覚障害の人たちの日常とはこのようであると理解されるような、子育てで見えない人は赤ちゃんの足とかに鈴をつけて動きを確認し安全を図っていたとか、小学校に入ると持物全部に名前を書く事自体が負担であつたとかの、体験を話されました。そのほかこれまで障害者として福祉施策について感じてきたこと、2020年に向けての思い、

最近のA-に家事などをやらせることなど思いつくままに話されて、特に相談とは関係ありませんでしたが、時間がオーバー気味で終了。

## グループ討議

このあとはグループ討議となっておりますが、事務局から今回の話し合いは特にテーマを決めず、話の結論も発表を求めないので自由に交流を図ってもらえばそれで結構ですということで、今ついでに席を適当に車座にしていくつ

かのグループに分かれて、特に市町の違う人の集まりでは、それぞれの情報の交換や、話題で結構話が弾んでいたようですが、時間が押して、実質三〇分ぐらいで事務局長から時間がきましたので終了とさせていただきます。の挨拶で終了となりました。

月初めの広島会場での研修とか

## 障害者雇用全国水増しだらけ

障害者と言っても身体だけでなく知的や精神もあり、我々身体障害者も指一本の障害の人もいれば、全身不随で指だけで車いす等を動かして生活している人もいます。ですが、その障害者が一般社会に就職して健常者並に仕事をするにはいろいろのハンデがあり、そういうことのためには雇用についての法律・助成があるわけですが、それを決めた国の行政そのものが不正をして隠していました。先ごろ発表しました。

発表されてみればさすがに担当

は豪雨災害の影響で参加予定者も出席できなかったりしたようですが、東部の福山ではそのようなこともなく今年度出席率のよかった研修だったようです。今年度一〇月に広島市で中四国相談員研修会があり、福山市の相談員もバスで参加を予定しています。

の厚生労働省はほとんどないと言っています。中央省庁から始めてその出先、全国の各県や市町とまるで水増しが常識でそれを知らないのはもぐりとはかりに続出しています。

公官庁は目標を達成していません。でも罰金は関係ないようですが、障害者手帳などを交付されていなくとも適当に加算して達成したことにしている、民間の利益を追求することが目標である会社にちゃんとやりましょう、達成計画を出さないなど厳しく言っている事

とのギャップに驚きます。特に気にかかるのは、職員に手帳などの確認はプライバシーに関わり個人情報であるからとか、行政がやたらと個人情報にこだわり命に関わる時でも、関係しないようにしているように見えることです。

日本人は勤勉で、戦後から技術大国として国を発展させ先進国の一員ということになっていますが昨今国会で答弁する高級官僚が文書改ざんするとか、国会議員も子供を産めない結婚は生産性がないので国のためにならないとの発言が物議をかもしていたり、日本を代表するような大会社が製品の品質不正をしており、最も信頼できると思っているところに次々と裏切られると、なにを信じて生きるべきかわからなくなります。

障害者福祉には、徳川三〇〇年の封建制度が根付いていた日本を人権、差別のない社会とするにはまだ年数がかかるのでしょうか。我々障害者・高齢者がごまかされないように生きるにはボケないように頑張るしかないようです。

## 障害者招待ボウリング大会急遽中止

七月に毎年福山東ライオンズクラブが招待して行われている障害者ボウリング大会が今年始めて豪雨のため中止となりました。我々連合会も初めての出来事で、

前日までの大雨で市役所を通じそちらの団体では参加についてどうしますか、と問い合わせがあったりした結果直前に中止と決定されたようです。連合会は市内何力所も浸水とか

道路の不通情報があり参加予定者が安全に行けるか心配であり、不参加と決めましたので、中止の連絡はありませんでした。もしかして再度の募集もと情報もありません。たがその後の連絡はありません。

### 参加者募集中

#### 第57回 広島県身体障害者福祉大会

日時 平成30年10月24日(水) 10時～  
場所 庄原市西本町 庄原市民会館  
会費 1600円(会費&弁当+観光)  
交通 連合会でバス(25名ほど)を用意します。  
(今回はリフト付きは使用出来ていません)  
観光 時間や道路事情で検討の結果、大会終了後  
岩本リンゴ園(東城町)に立ち寄ります。  
募集 会場で写真展も 作品を募集中

### 参加者募集

#### 第44回 中・四国身体障害者福祉大会

おかやま(一倉敷一)大会

日時 平成30年11月16日(金)  
場所 倉敷市 倉敷市民会館  
会費 参加費1500円と観光入場料(未定)  
行程 隣県でしかも岡山より近い倉敷での大会なので今年は  
日帰りでの参加とし、車いす使用者にも参加してもらう  
ようリフト付きバスを確約して、今観光の案を模索中  
行程案ができれば募集案内します。

### 行事企画中

#### スポーツ活動

経費に対する助成がなくても行える行事として、ボッチャ等の用具を借用してできる障害者スポーツを体験する行事を年内にできるよう計画中

#### 文化活動

同じく助成がなくても昨年のような行事を行うべく参加費の検討も考慮に入れ、恒例の行事のようにしていきたいと企画中

計画が出来次第各協会から募集します。

NPO法人 福山市身体障害者団体連合会

<http://fukuyamasisinren.sub.jp/>

インターネットの検索欄で、上記のアドレスをいれて検索するか、福山市身連の文字を入力して検索して見て下さい。ホームページをご覧ください。